

平成29年度 事務事業評価シート

事務事業名	文化専門ホームページ				所管	文化産業観光部 文化振興課	
	行政計画	事業NO.	59	計画事業名	文化専門ホームページ		
事務事業の概要	長期総合計画体系	[基本目標] I-3. 文化が息づく豊かな生活の創出 [小 柱] (2) 新たな文化の創造と発信 [施策] ②文化情報の蓄積と発信			事業の開始・終了年度		
	根拠法令等	その他	[法令等名]	台東区の文化政策についての提言			
	事業対象	区民をはじめ広く一般					
	事業目的	だれもが容易に台東区の文化情報を得られるように、文化専門ホームページを通じて国内外へ広く発信することにより、本区の豊富な文化資源の魅力について理解を深めていただく。					
	事業内容	早稲田大学メディアデザイン研究所との共同研究により、区の豊富な文化資源を様々な視点から紹介する、文化を専門としたホームページ「文化探訪」を制作し、国内外に広く発信する。					
	委託の有無	全部委託	委託内容	文化専門ホームページの管理・運営			
	補助金の有無	なし					
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (30年度)	26年度	27年度	28年度
	活動指標	記事掲載数	件	18	18	18	19
	成果指標	年間アクセス件数	件	109,000	348,073	105,483	106,681
	決算額 (単位：千円)				5,708	5,708	5,708
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト (人件費など)			2,550	4,812	5,796
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)			5,708	5,708	5,709
		その他のコスト (扶助費・補助費など)			0	0	0
		総経費			8,258	10,520	11,505
	財源項目 (単位：千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)			0	0	0
		その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)			0	0	0
一般財源 (区負担額)			8,258	10,520	11,505		
前回評価から改善した事項	パンフレットページの追加、パノラマ画像の充実に加え、スマートフォン等の携帯端末からのアクセスが4割弱を占めている状況を踏まえて、トップページと最新の掲載記事から順に携帯端末に対応した画面表示に更新している。また、平成29年3月には浅草文化観光センターで展覧会を開催し、インターネット外での当事業のPRを試みた。						
評価の視点	評価	評価の理由					
	必要性	3	ホームページ開設から10年が経過し、これまで蓄積した掲載記事は区の豊富な文化資源のアーカイブとして貴重な資料である。今後も継続して区の文化資源の魅力を生かす手段として必要である。				
	効率性	3	早稲田大学メディアデザイン研究所の専門的なノウハウにより、進歩が著しいICT技術に対応したホームページの運営を実施しており、区の文化資源の魅力を適切に発信している。				
	手段の適切性	4	区の文化の魅力を国内外へインターネットを通じて発信するため、同研究所に委託し、専門的なノウハウを活用している。				
	目的達成度	3	多言語対応したホームページの掲載内容の充実を図りながら、区民・来街者に向けた展覧会も開催し、区の文化情報を国内外へ広く発信した結果、平成28年度は前年度に比べアクセス数が増加した。なお、平成26年度途中にアクセス解析ツールを変更している。				
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)				評価結果	今後の方向性	維持 拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了	
順次、携帯端末に対応した画面表示への更新を進めるとともに、多言語に対応したホームページを運営することにより、区の歴史ある文化の魅力の蓄積、発信を効果的に実施している。今後も時代に即したICT技術による情報発信を継続して実施する。							